

第30回記念

# 長岡京ガラシヤ祭

2023



つぎの  
30年へ



11/12(日)

12:45 行列巡行スタート

長岡第六小学校より

第30回記念

パンフレットのデジタル化

行列巡行ロケーションシステム導入!

記念行列・子ども甲冑&コスチュームパレード開催

11/3(金)~12(日) ガラシヤウィーク

長岡京ガラシヤ祭実行委員会事務局 TEL 075-959-1299

【後援】京都府・(公社)京都府観光連盟・KBS京都・(公財)京都文化交流コンベンションビューロー・京都新聞 【協力】阪急電鉄(株)・JR西日本・阪急バス(株)



# 30回目の結婚パレード！



## 長岡京ガラシャ祭

明智光秀の娘・玉(細川ガラシャ)が、勝龍寺城城主・細川藤孝(幽斎)の嫡男・細川忠興(三斎)の許に輿入れした歴史上のエピソードにちなみ、毎年11月第2日曜日に開かれる長岡京市最大のお祭り。戦国時代の衣装をまとって輿入れを再現するお輿入れ行列をはじめ、町衆祝い行列など総勢約1,000人が練り歩く。平成4年に勝龍寺城公園が整備されたことを記念してスタートし、第30回を迎える今回は、ガラシャの最期を描いた漫画『散りぬべき時』を刊行した国際日本文化研究センターとのコラボ企画が実現。

## 長岡京ガラシャ祭 × 日文研 第30回記念

# EVENT

### シンポジウム「どうするガラシャ」 11/3

#### 第1部 「散りぬべき時」動画上映・制作トーク

フレデリック・クレインズ氏 (国際日本文化研究センター教授)

三浦麻乃氏、府高航平氏 (漫画「散りぬべき時」作者)

#### 第2部 講演「どうするガラシャ

—関ヶ原の戦い前夜！細川家と徳川家康—

フレデリック・クレインズ氏

日時: 2023年11月3日(金・祝) 午後1時開場・午後1時30分開演

会場: 長岡京市中央生涯学習センターメインホール

(JR長岡京駅西口バンビオ1番館3F)

定員: 当日先着300人 \*入場無料

主催: 長岡京ガラシャ祭実行委員会 共催: 国際日本文化研究センター、長岡京市

問い合わせ: 長岡京ガラシャ祭実行委員会 ☎ 075-959-1299



フレデリック・クレインズ氏

国際日本文化研究センター教授。徳川家康や細川ガラシャ、三浦按針の人物像を中心に戦国末期を研究



11/3~  
12/17

### 企画展「玉の輿入れ」

玉の勝龍寺城への輿入れの様子を描いたイラストのパネル展示や、クレインズ氏が原作を手がけたガラシャの最期を描いた漫画「散りぬべき時」の動画を上映。

会場: 勝龍寺城公園2F展示室 \*入場無料

主催: 長岡京市・長岡京市観光協会・国際日本文化研究センター

共催: 長岡京ガラシャ祭実行委員会

問い合わせ: 長岡京市 商工観光課 ☎075-955-9515



細川ガラシャの侍女・霜の回想録「霜女覚書」を基に、細川ガラシャの最期を描く



### 勝龍寺城公園(勝龍寺城跡)

明智光秀の娘 玉(細川ガラシャ)が細川忠興と幸せな新婚生活を送った城。のちに、本能寺の変で主君織田信長を討った光秀が、羽柴(豊臣)秀吉との「山崎の戦い」に敗れ、最期の夜を過ごした。公園として整備され、管理棟2階の展示室では、ゆかりの人物をパネルや動画で紹介。

🕒9:00~17:00(4-10月18:00)、無休(年末年始除く)、無料 📍8台 ☎075-955-9716 📍長岡京市勝龍寺13-1 🚗長岡京ICから車で5分 🚶JR長岡京駅から徒歩10分